

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 6 月 20 日

大阪地方裁判所堺支部執行係

裁判所書記官 野 田 優 子

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 7 月 9 日から 令和 7 年 7 月 17 日まで
開札期日	日 時 令和 7 年 7 月 24 日 午前 10 時 00 分 場 所 大阪地方裁判所堺支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 7 年 8 月 7 日 午前 10 時 00 分 場 所 大阪地方裁判所堺支部執行係
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限（民事執行規則 33 条）	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 6 月 20 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。 入札期間の最終日の受付は午後 5 時までです。	

物 件 目 録

1 所 在 富田林市高辺台二丁目
 地 番 32番15
 地 目 宅地
 地 積 413.91平方メートル

2 所 在 富田林市高辺台二丁目32番地15
 家屋 番号 32番15
 種 類 居宅
 構 造 軽量鉄骨・木造セメントかわらぶき2階建
 床 面 積 1階 126.58平方メートル
 2階 99.09平方メートル

(現況)

構 造 軽量鉄骨・木造セメントかわらぶき3階建
 床 面 積 1階 126.58平方メートル
 2階 99.09平方メートル
 3階 約33.4平方メートル



物 件 明 細 書

令和 7年 5月16日

大阪地方裁判所堺支部執行係

裁判所書記官 野 田 優 子

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- 1 所 在 富田林市高辺台二丁目
 地 番 32 番 15
 地 目 宅地
 地 積 413.91 平方メートル

- 2 所 在 富田林市高辺台二丁目 32 番地 15
 家屋 番号 32 番 15
 種 類 居宅
 構 造 軽量鉄骨・木造セメントかわらぶき 2 階建
 床 面 積 1 階 126.58 平方メートル
 2 階 99.09 平方メートル
 (現況)
 構 造 軽量鉄骨・木造セメントかわらぶき 3 階建
 床 面 積 1 階 126.58 平方メートル
 2 階 99.09 平方メートル
 3 階 約 33.4 平方メートル



令和 7年(ケ)第 13号
令和 7年 3月 4日受理
令和 年 月 日提出
7.4.-2

現況調査報告書

大阪地方裁判所堺支部
執行官 杉 村 博 正

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 富田林市高辺台二丁目 |
| | 地 番 | 3 2 番 1 5 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 4 1 3. 9 1 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 富田林市高辺台二丁目 3 2 番地 1 5 |
| | 家屋 番号 | 3 2 番 1 5 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 軽量鉄骨・木造セメントかわらぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 1 2 6. 5 8 平方メートル
2 階 9 9. 0 9 平方メートル |



不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	大阪府富田林市高辺台二丁目32番17号		
土地	物件1		
現況地目	☒ 宅地（物件1） ☐ 公衆用道路（物件 ） ☐ （物件 ）		
形状	☐ 公図のとおり ☒ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者（破産管財人） ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）		
その他の事項	「その他の事項」のとおり		
建物	物件2		
種類、構造及び床面積の概略	☐ 公簿上の記載とほぼ同一である ☒ 公簿上の記載と次の点が異なる（ ☐ 主たる建物 ☐ 附属建物） ☐ 種類： ☒ 構造：軽量鉄骨・木造セメントかわらぶき3階建 ☒ 床面積：3階 約33.4㎡		
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある 種類： 構造： 床面積：		
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者（破産管財人） ☐ その他の者 上記の者が本建物を住居として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）		
その他の事項	「その他の事項」のとおり		
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある 地方裁判所 支部 平成 年（ ）第 号 保管開始日 令和 年 月 日		
土地建物の位置関係	☒ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

その他の事項

1 表札等の表示

- (1) 所有者（破産者）の姓のローマ字表記がある。
- (2) 郵便受けに表示はない。

2 目的土地の状況等

- (1) 目的土地は、目的建物の敷地及び駐車スペース等として使用されている。
- (2) 目的土地の形状等は、法務局に備え付けの地積測量図と概ね一致するものと思われる。
- (3) 目的土地は東側道路より約0.8m～1.8m高く、北東側隣接地より約2m高くなっている。
- (4) 目的土地の北東側と南西側に工作物が設置されている。
- (5) 目的土地に接面する道路の状況については、評価人作成の評価書を参照されたい。

3 目的建物の状況等

- (1) 目的建物は、登記事項証明書の記載によると昭和62年2月14日新築で、その形状等は間取図（概略）及び添付写真のとおりである。
- (2) 目的建物は、登記上は2階建であるが、現況は3階が増築（約33.4㎡）されている。
- (3) 目的建物は、内壁クロスの随所に損傷があり、特に2階の廊下や居室の内壁クロスに猫によるひっかき傷の損傷が目立つなど、経年相応の劣化・老朽化が認められた。
- (4) 目的建物は、オール電化仕様と思われる。
- (5) 目的建物内で猫が2匹飼育されていた。
- (6) 目的建物は、立ち入り調査時の状況及び関係人の陳述等により、所有者（破産者）が住居として使用しているものと認めた。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(3 枚目)

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ 所有者 (破産者)	(1) 目的物件は破産管財人の管理ですが、破産管財人の許可を受けて私たち家族が住んでいます。 (2) 目的建物には雨漏りはなく、水回りにも不具合はありません。 (3) 目的建物は、当初に建てた建物に増築を重ねて現状の建物となっており、継ぎ接ぎだらけで、リビングなどに傾きを感じる部分もあります。 (4) 目的建物は、登記上は2階建ですが3階を増築（未登記）しています。 (5) 目的建物はオール電化仕様ですが、ガスも引き込んでいます。 (6) 目的建物内で猫を2匹飼っており、2階の内壁クロスなどは損傷がたくさんあります。 また、1階の家事室には野良猫が5、6匹自由に出入りしています。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
令和7年3月12日 10:30-10:40	富田林市役所	課税関係調査
令和7年3月12日 10:45-10:55	大阪法務局富田林支局	登記簿等調査
令和7年3月13日 14:25-14:35	物件所在地	現況調査, 所有者(破産者)と面談, 在宅要請書・照会書手交(回答なし), 写真撮影
令和7年3月24日 8:55-9:50	物件所在地	現況調査, 評価人同行, 所有者(破産者)と面談, 写真撮影
年 月 日() : - :		
年 月 日() : - :		
年 月 日() : - :		

(特記事項)

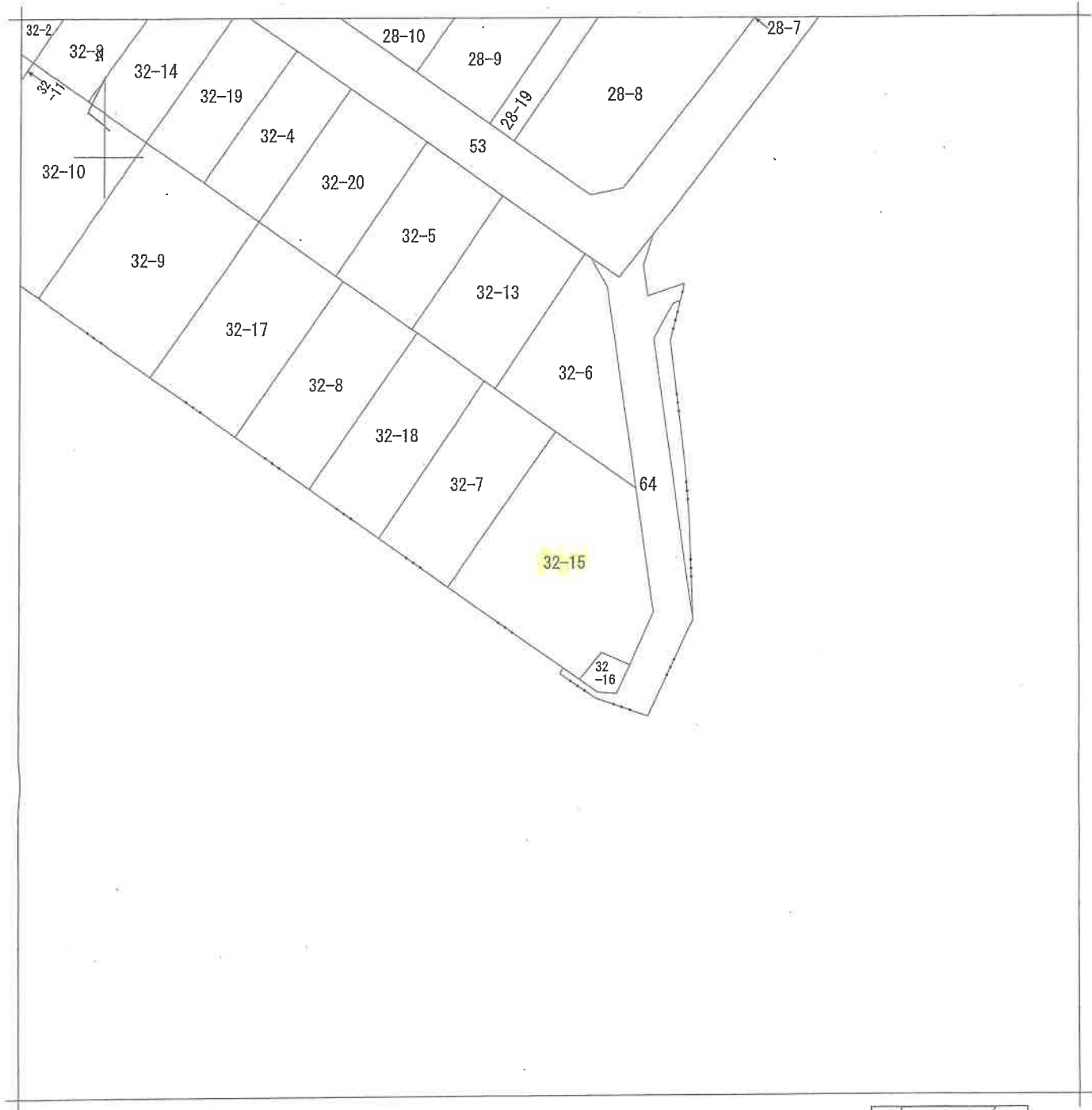
☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので, 立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていたので, 立会人 を立ち会わせ, 技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

☐

(注) チェック項目中の調査結果は, 「■」の箇所の記載のとおり



請 求 部 分	所 在	富田林市高辺台二丁目				地 番	32番15			
出 力 縮 尺	1/500	精 度 区 分		座 標 系 番 号 又 是 記 号		分 類	地図に準ずる図面		種 類	土地区画整理所在図
作 成 年 月 日	昭和44年1月1日				備 付 年 月 日 (原 図)			補 記 事 項		

A 4 判に縮小

登記年月日：昭和61年11月5日

0085198

前32-7後新

561.11.5

地積測量図

地番 32-15-16-7

土地の所在 富田林市高辺台2丁目

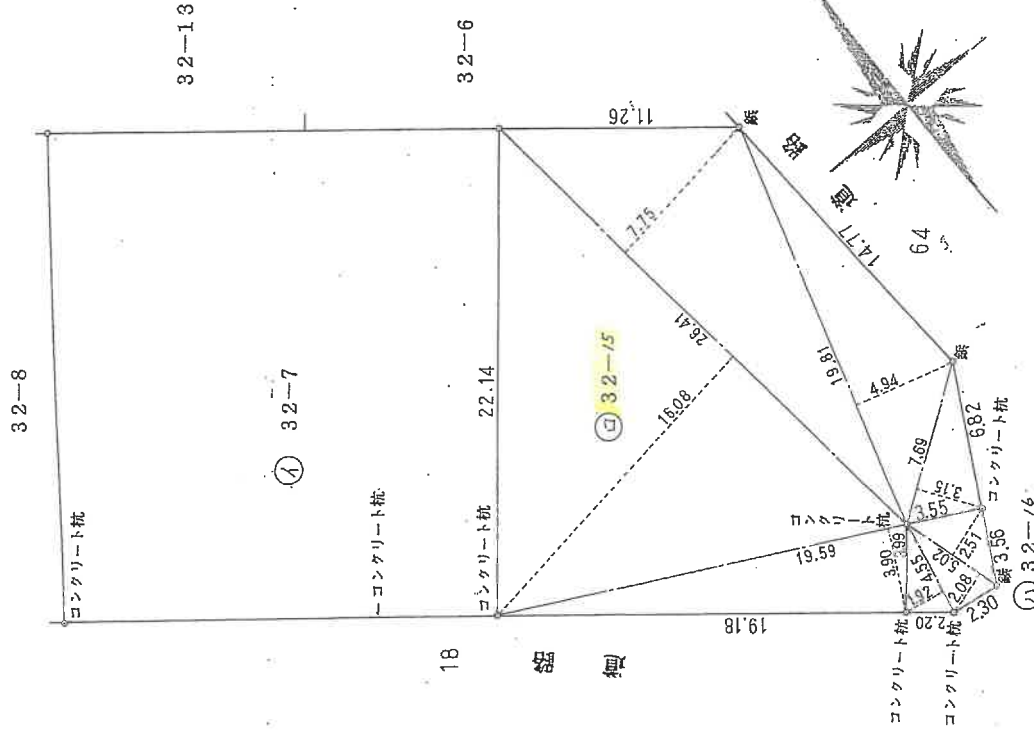
サツシヤ キョウセキヒョウ

No.	サハツ	32-15	ハインセキ
1	19.59	× 3.90 =	76.4010
2	26.41	× 16.08 =	424.6728
3	26.41	× 7.75 =	204.6775
4	19.81	× 4.94 =	97.8614
5	7.69	× 3.15 =	24.2235
ハインセキ =			827.8362
メニセキ =			413.91810

No.	サハツ	32-16	ハインセキ
1	4.55	× 1.92 =	8.7360
2	5.02	× 2.08 =	10.4416
3	5.02	× 2.51 =	12.6002
ハインセキ =			31.7778
メニセキ =			15.88890

サツシヤ ケイサン

サハツ	32-7
879	- 429.807 = 449.193



作製者

申請人

(昭和 61 年 10 月 28 日(作製))

縮尺

1/250

A4判に縮小

登記年月日：令和4年1月25日

各階平面図

32番15

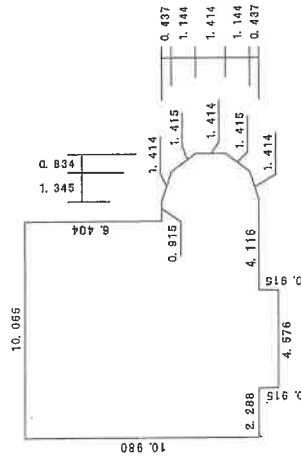
家屋番号

建物図面

富田林市高辺台二丁目32番地15

建物の所在

1階

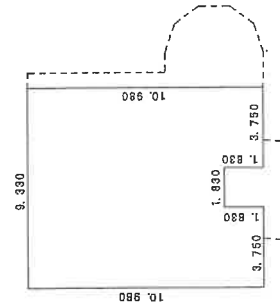


求積表

$(1.414 + 3.702) \times 0.834 / 2 =$	2.133372
$(8.702 + 4.576) \times 1.345 / 2 =$	5.566955
$0.915 \times 4.576 =$	4.187040
$3.201 \times 10.980 =$	35.146980
$4.576 \times 11.895 =$	54.431520
$2.288 \times 10.980 =$	25.122240

合計 126.588107
床面積 126.58 m²

2階



求積表

$3.750 \times 10.980 =$	41.175000
$1.830 \times 9.150 =$	16.744500
$3.750 \times 10.980 =$	41.175000

合計 99.094500
床面積 99.09 m²

作成者

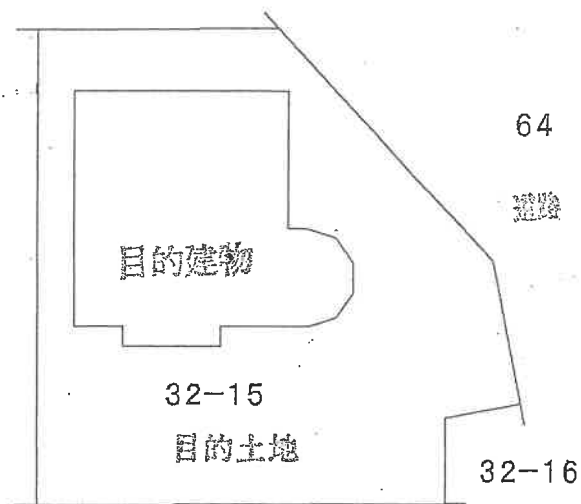
1月 24 日(作成)

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

写真撮影位置方向図



高辺台三丁目 道路
18

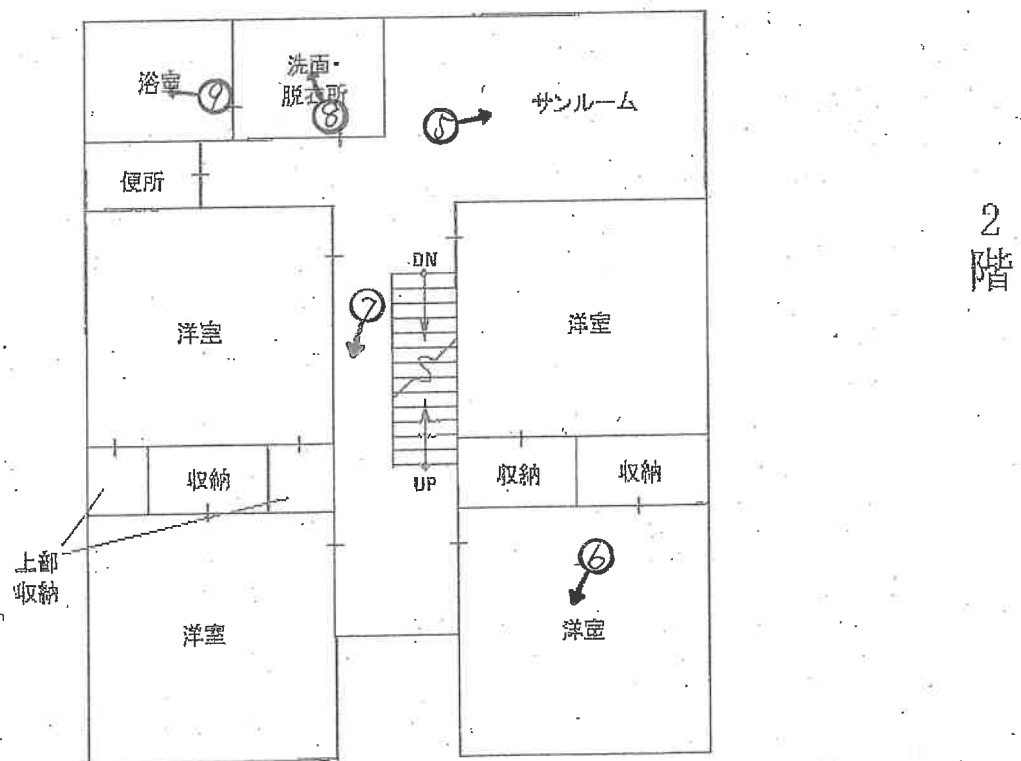
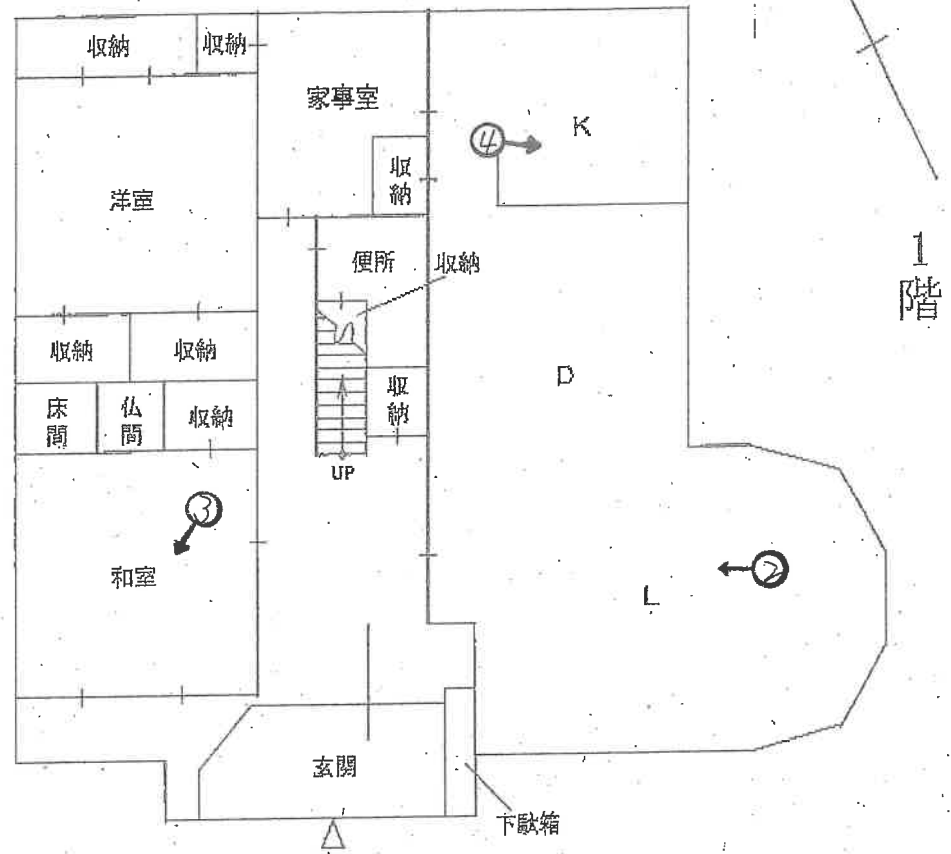


(←○写真撮影場所・方向)

令和7年(ケ)第13号

(9 枚目)

間 取 図 (概略)

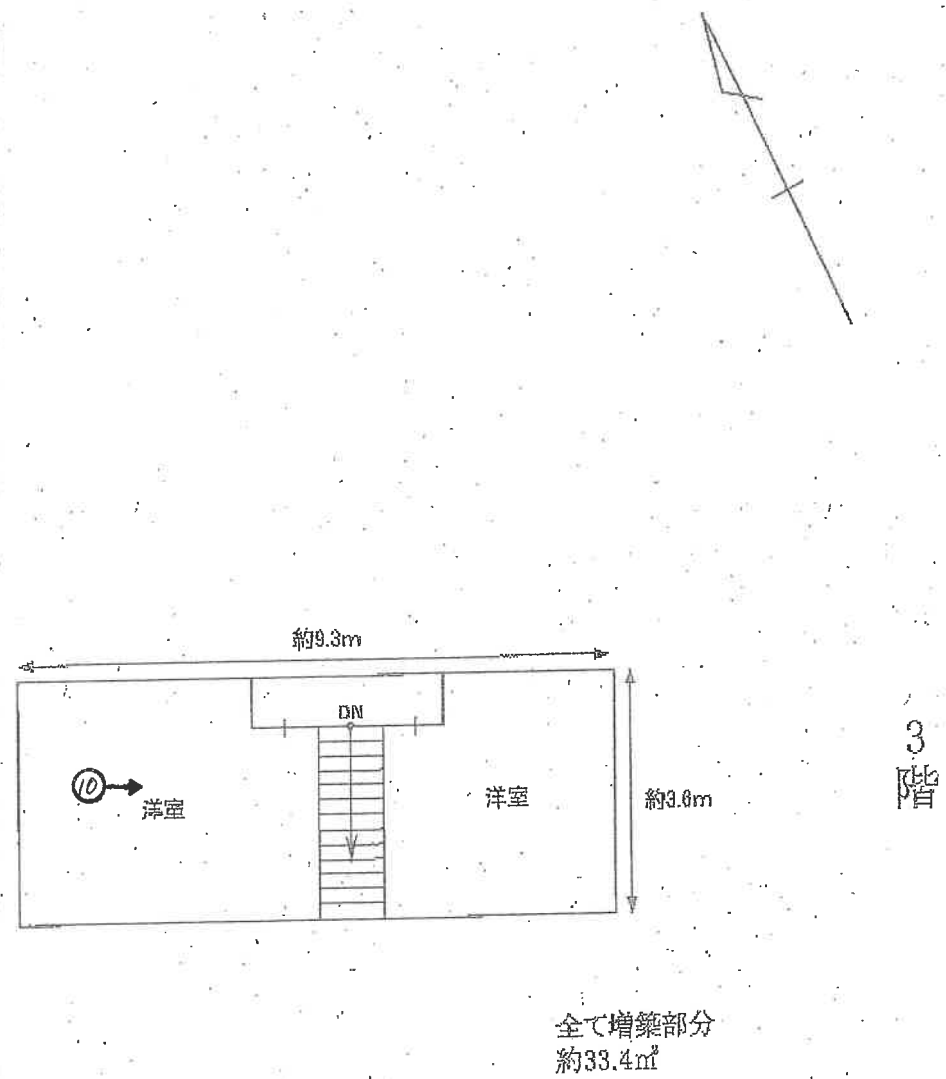


(←○写真撮影場所・方向)

令和7年(ケ)第13号

(10枚目)

間 取 図 (概略)



(←○写真撮影場所・方向)

令和7年(ケ)第13号

(// 校図)

目的建物



①

(1階)



②

(1) 枚目



3



4

(2階)



5



6

(14 枚目)



⑦

猫のひっかき傷



⑧



9

(3階 増築部分)



10

(16 枚目)

令和7年 (ケ) 第13号
令和7年3月24日現地調査
令和7年4月23日評価

大阪地方裁判所 堺支部 御中

評 価 書
(土地付建物)

評価人 不動産鑑定士

安松谷博之

履歴事項調査済

第1 評価額

一 括 価 格			
金 26,420,000 円			
内 訳 価 格			
物件1	金	10,760,000	円
物件2	金	15,660,000	円

- 1 一括価格は、物件1、2の各不動産について、一括売却(民事執行法61条本文)を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2の建物のための土地利用権価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較して競売不動産特有の各種の制約(売主の協力が得られないことが常態であること、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等)等を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番 号	所 在 等	登 記	現 況
1	所 在 地 番 地 目 地 積	物件目録記載のとおり	現地概測数量と地積測量図、 物件目録、登記数量は概ね符 合する。
2	所 在 家屋番号 種 類 構 造 床 面 積	物件目録記載のとおり	特記事項参照。
番 号	特 記 事 項		
1	なし		
2	登記上は2階建であるが、現況は3階が増築されている。 建物の現況延床面積 約259.07㎡ 1階:126.58㎡、2階:99.09㎡、3階:約33.4㎡(増築)		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	南海高野線 金剛 駅 東方 道路距離 約1,600m (別添「位置図」参照) 最寄りバス停 高辺台3丁目 停留所 南東方約300m	
付 近 の 状 況	中規模住宅が多い区画整然とした住宅地域。今後も当分の間現状を維持するものと予測する。	
主な公法上の 規 制 等 (道路の幅員等の 個別的な規制を 考 慮 し な い 一般的な規制)	都市計画区分	市街化区域
	用 途 地 域	第1種低層住居専用地域
	建 ぺ い 率	40%
	容 積 率	80%
	防 火 規 制	法22条区域
	その他の規制	絶対高さ10m、外壁後退全周1.5m、日影規制、宅地造成等工事規制区域、立地適正化計画(居住誘導区域)
画 地 条 件	規 模	413.91㎡
	形 状	やや不整形
	間 口 ・ 奥 行	間口約19.1m(南西側)・奥行約22.1m
	高 低 差 等	概ね平坦
接面道路の状況 (右記「法」は建築基準法)	南 西 側	幅員約8.4m舗装市道(法42-1-1号道路)に概ね等高に接面
	東 側	幅員約4.5m舗装市道(法42-1-1号道路)に約0.8～1.8m高く接面
	接 道 状 況	二方路
土地の利用状況等	現 況	専用住宅の敷地
	北 西 側	住宅
	南 西 側	道路
	東 側	道路
	北 東 側	住宅等
供 給 処 理 施 設	上 水 道	あり
	ガ ス 配 管	あり
	下 水 道	あり
	(注)供給処理施設における「あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管(以下、「施設管」という。)が通っており、通常の費用で敷地内への引込みが出来る状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。	
土 壌 汚 染 等	土壌汚染対策法等、特定施設に係る公的資料調査、土地の閉鎖登記簿、昭和46年・58年の住宅地図、地元精通者への聴取調査による限りにおいては、土壌汚染の可能性は確認できなかった。 土壌汚染の有無及びその内容について確実な情報を得るには、土壌汚染調査会社による調査を要する。	
特 記 事 項	・東側道路より約0.8～1.8m高く、北東側隣接地より約2m高い(概測)。 ・目的建物の北東側と南西側に工作物が設置されている。	

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物	
建築時期及び 経済的残存 耐用年数等	建築年月日（登記記載）	昭和62年2月14日 新築 平成18年8月日不詳構造変更、増築
	経過年数	38 年
	経済的残存耐用年数	2 年
仕 様	構 造	軽量鉄骨・木造
	屋 根	セメントかわらぶき
	外 壁	サイディングほか
	内 壁	クロス貼ほか
	天 井	クロス貼ほか
	床	タタミ・フローリングほか
	設 備	電気、給排水等
	そ の 他	食器洗浄乾燥機、浴室暖房乾燥機（但し、共に作動状況は不明）
床面積（現況）	延 259.07㎡ 3階が約33.4㎡増築されている。	
現 況 用 途 等	階 層	3階建
	現況用途	居宅
	間 取 り	8LDK＋サンルーム
品 等	中位	
保守管理の 状 態	経年相応の摩滅・老朽化が認められる。保守管理の状況は普通。	
建 物 の 利 用 状 況	所有者が占有している。	
特 記 事 項	・登記上は2階建であるが、3階が増築されている（概測約33.4㎡）。 ・オール電化である。但し、ガス管も残されている。 ・室内で猫を2匹飼育している。 ・2階を主として廊下や居室の内壁に、ネコによる引っ掻きキズ等の損傷が目立つ。 ・新築時の検査済証はあるが、増築部分は建築確認申請していない。 ・増築により、斜線制限や高さ制限が違法状態の可能性はある。 ・リビングの床等に傾きを感じる部分がある。 ※アスベスト含有建材使用の可能性について 目的建物の建築時期、構造、用途等より、アスベスト含有建材使用の可能性は否定できない。なお、アスベスト使用の有無等、詳細については専門調査機関による分析調査を要する。	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1 (土 地)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	地 積 (㎡) ウ	持分割合 エ	建付減価 オ	建付地価格 (円) カ(ア×イ×ウ×エ×オ) (千円未満四捨五入)
1	105,000	0.97	413.91	1/1	0.90	37,941,000

ア 標準画地価格(公示価格等からの規準)

地価公示 富田林-21

公示価格 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $110,000 \text{ 円/㎡} \times 100/100 \times 100/104 \times 100/101 = 105,000 \text{ 円/㎡}$

◇時点修正: 公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正:	※接面・方位	規模	形状	その他	総合(相乗積)
	1.04	1.00	1.00	1.00	1.04

※接面・方位: 中間画地 1.00, 方位 1.04

◇地域格差:	街路	接近	環境	行政	総合(相乗積)
	0.97	0.99	1.05	1.00	1.01

イ 個別格差:	※接面・方位	規模	形状	※その他	総合(相乗積)
	1.02	1.00	1.00	0.95	0.97

※接面・方位: 二方路 1.02 ※その他: 高低差 0.95

ウ 地積: 登記数量による。

オ 建付減価: 目的土地上に建物が存することを考慮した。

② 物件2 (建 物)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物の価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延 床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	持分割合 エ	建物価格 (円) ア×イ×ウ×エ=オ (千円未満四捨五入)
2	220,000	259.07	0.07	1/1	3,990,000

ウ 現価率

経過年数 約38年
 経済的残存耐用年数 約2年
 観察減価 30%
 残価率 5%

耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を査定した。

現価率 = $\{ \text{残価率} 0.05 + (1 - 0.05) \times (\text{経済的残存耐用年数} 2 \text{年} / (\text{経過年数} 38 \text{年} + \text{経済的残存耐用年数} 2 \text{年})) \} \times (1 - 0.3) \approx 0.07$

※観察減価は中古建物に係る市場の特性等を考慮して査定した。

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ア×イ=ウ (千円未満四捨五入)
1	37,941,000	0.55	法定地上権	20,868,000

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) (1①カ、1②オ) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2①ウ) イ	占有 減価 ウ	市場性 修正 エ	競売市 場修正 オ	その他の 控除減価 (敷金等) (円) カ	評価額 (円) (ア+イ)×ウ×エ×オ-カ =キ (万円未満四捨五入)
1	37,941,000	-20,868,000		0.90	0.70	-	10,760,000
2	3,990,000	+20,868,000	1.00	0.90	0.70	0	15,660,000
一括価格 (合計)							26,420,000

ウ 占有減価率

本件の場合不要

エ 市場性修正率

3階の増築により、高さ制限や斜線制限が違法状態にある可能性があり市場性の減退が認められる。よって、市場性修正として10%の減価を行うことが妥当と判断した。

オ 競売市場修正率

第2の評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮のうえ、競売市場修正率として0.70を乗じた。

カ その他控除減価

本件の場合不要

第6 参考価格資料

1 地価公示 富田林一21

所 在 : 富田林市津々山台1丁目2番151 「津々山台1-10-8」
価 格 : 110,000円／m²
位 置 : 南海高野線 金剛 駅 東方 約1,900m(道路距離)
価 格 時 点 : 令和7年1月1日
地 積 : 168m²
供給処理施設 : 水道, ガス, 下水
接 面 街 路 : 南4.9m市道
用 途 指 定 等 : 第1種低層住居専用地域(建ぺい率50%, 容積率100%), 法22条区域
地 域 の 概 要 : 中規模住宅が多い区画整然とした住宅地域

2 固定資産税評価額 (令和6年度)

物件1	26,351,166 円
物件2	6,174,500 円

第7 附属資料の表示

- 1 受命物件の位置図
- 2 公図(写)
- 3 地積測量図(写)
- 4 建物図面・各階平面図(写)
- 5 間取図(概略)

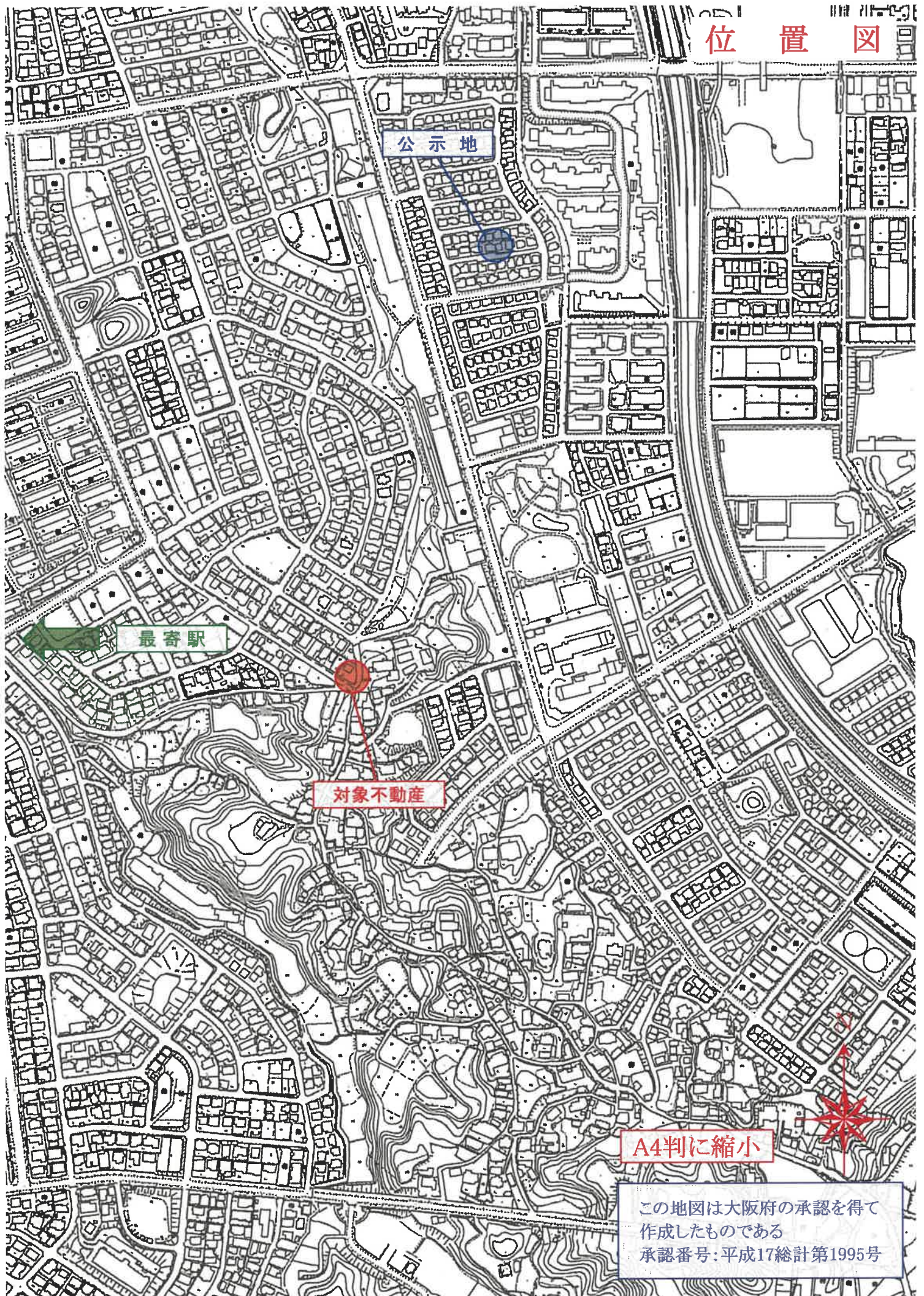
以 上

物 件 目 録

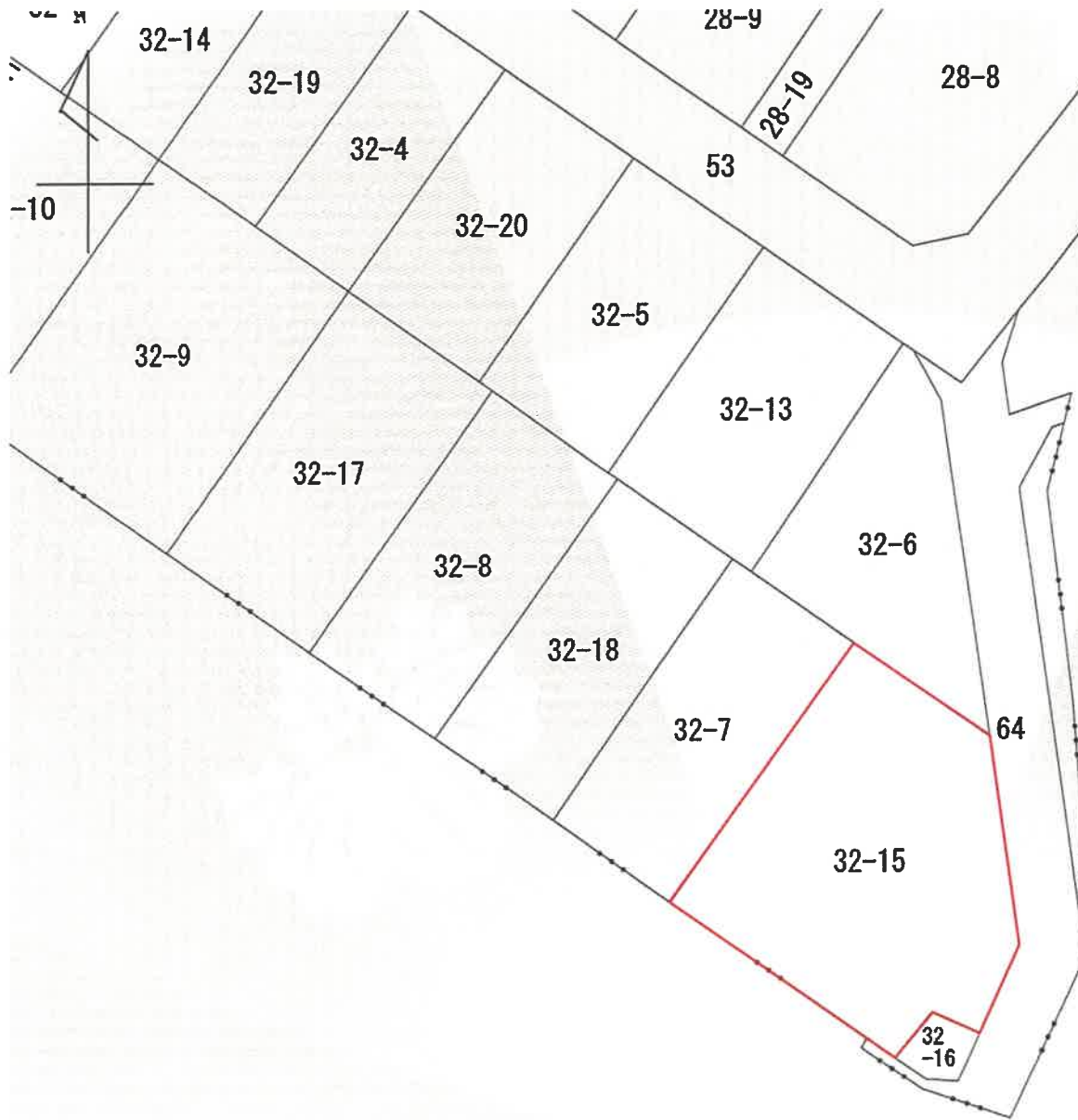
- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 富田林市高辺台二丁目 |
| | 地 番 | 3 2 番 1 5 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 4 1 3 . 9 1 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 富田林市高辺台二丁目 3 2 番地 1 5 |
| | 家屋 番号 | 3 2 番 1 5 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 軽量鉄骨・木造セメントかわらぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 1 2 6 . 5 8 平方メートル
2 階 9 9 . 0 9 平方メートル |



位置図



公 図 写



請 求 部 分	所 在	富田林市高辺台二丁目				地 番	32番15
出 力 縮 尺	1/500	精 度 区 分		座 標 系 番 号 又 は 記 号		分 類	地図に準ずる図面
作 成 年 月 日	昭和44年1月1日			備 付 年 月 日 (原図)		N 補記事項	

008519

別紙 17 判

61.11.3

地積測量図

地番 32-15-16-7

土地の所在 富田林市高辺台2丁目

サウザン キュウセキニヨウ

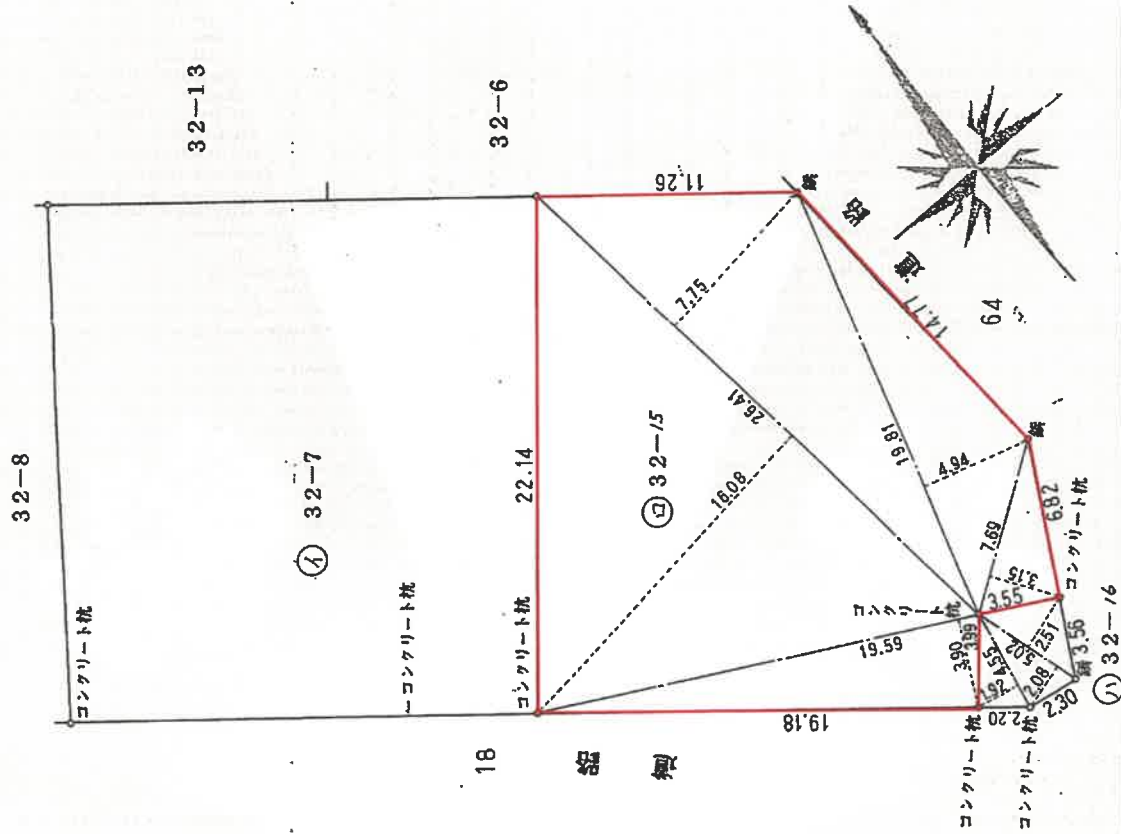
No.	チハシ	チハシ 32-15 タリサ	ハ・イ・メ・セキ
1	19.59	× 3.90	= 76.4010
2	26.41	× 16.08	= 424.6728
3	26.41	× 7.75	= 204.6775
4	19.81	× 4.94	= 97.8614
5	7.69	× 3.15	= 24.2235
	ハ・イ・メ・セキ =		827.8362
	メ・セキ =		413.91810

No.	チハシ	チハシ 32-16 タリサ	ハ・イ・メ・セキ
1	4.55	× 1.92	= 8.7360
2	5.02	× 2.08	= 10.4416
3	5.02	× 2.51	= 12.6002
	ハ・イ・メ・セキ =		31.7778
	メ・セキ =		15.88890

サウザン クイザン

チハシ 32-7

879 - 429.807 = 449.193



作製者

申請人

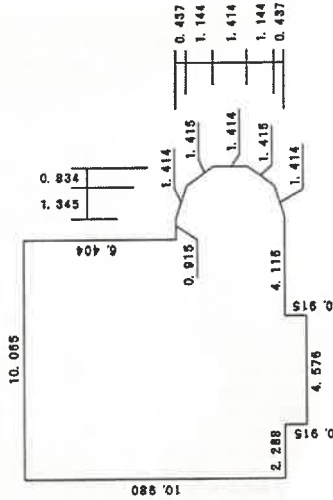
縮尺

1/250

A4判に縮小

家屋番号	32番15
建物の所在	富田林市高辺台二丁目32番地15

1階

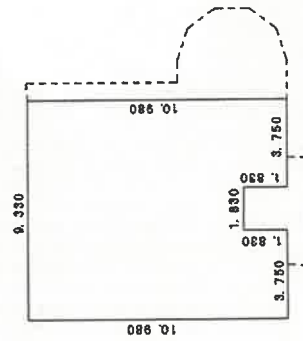


求積表

(1.414 + 3.702) × 0.834 / 2 =	2.133372
(3.702 + 4.576) × 1.345 / 2 =	5.555955
0.915 × 4.576	= 4.187040
3.201 × 10.980	= 35.145980
4.576 × 11.895	= 54.431520
2.288 × 10.980	= 25.122240

合計	126.588107
床面積	126.58 m ²

2階



求積表

3.750 × 10.980	= 41.175000
1.830 × 9.150	= 16.744500
3.750 × 10.980	= 41.175000

合計	99.094500
床面積	99.09 m ²

作成者

縮尺

1 / 250

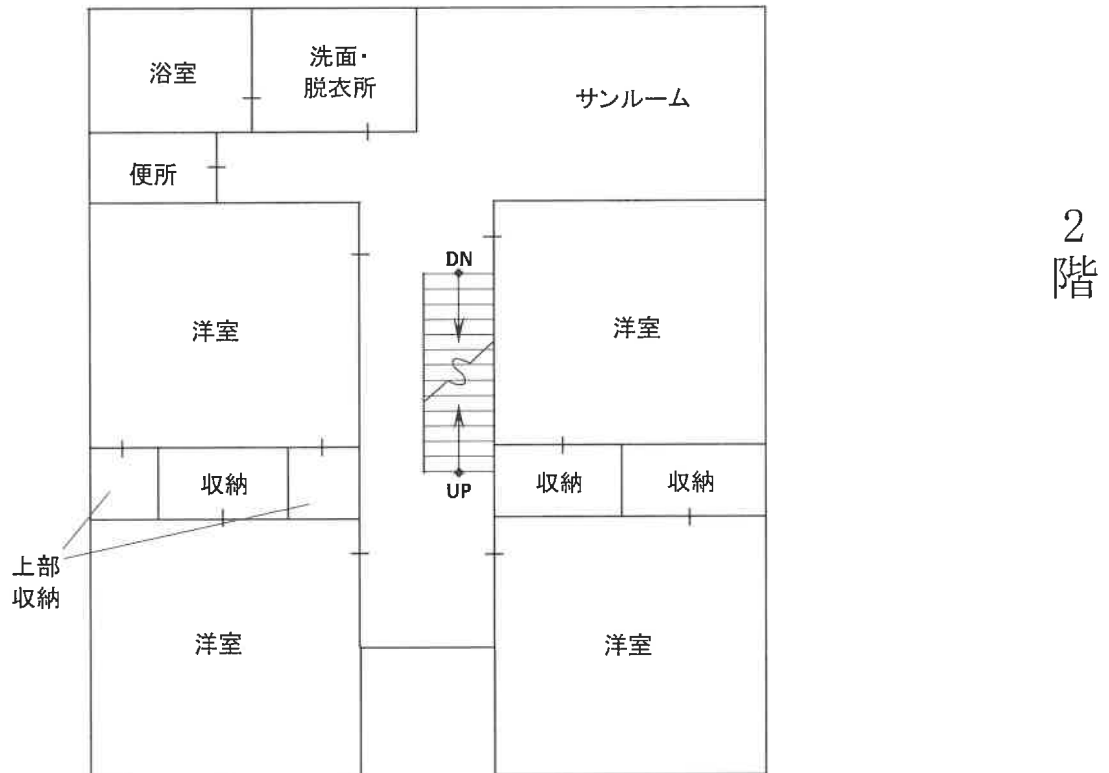
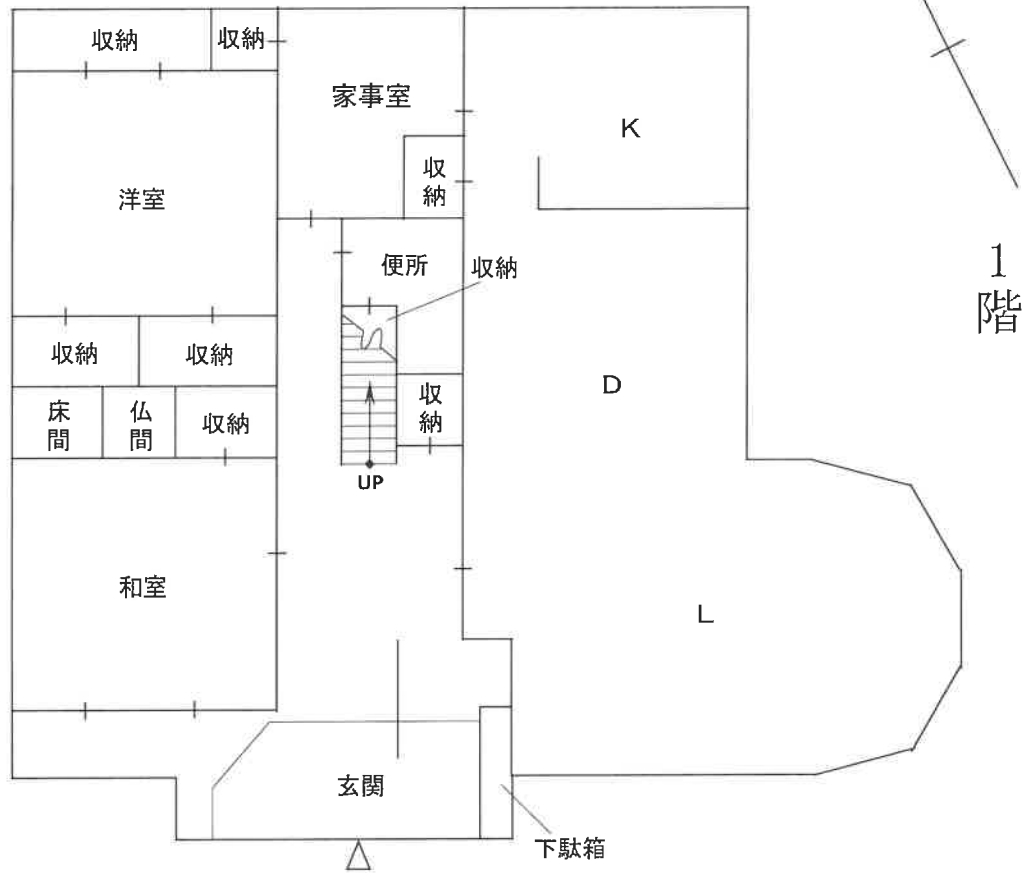
申請人



縮尺

1 / 500

間 取 図 (概 略)



間 取 図 (概 略)

